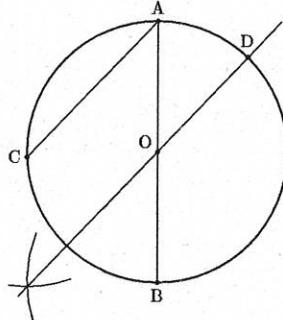


## 数学

1		点
[問 1]	$\sqrt{2}$	5
[問 2]	$x = -4, y = 3$	5
[問 3]	$\frac{-9 \pm \sqrt{17}}{4}$	5
[問 4]	$\frac{5}{36}$	5
[問 5] 解答例		5



2		点
[問 1]	$a = \frac{5}{18}, b = -\frac{1}{2}$	7
[問 2]	$\frac{\sqrt{6}}{6}$	8
[問 3] 解答例	【途中の式や計算など】	10

OAに平行な直線の式は、 $y = -x + n$ と表せる。  
点P( $p, p^2$ )を通るととき、 $p^2 = -p + n$   
 $n = p^2 + p$ であるから、  
 $y = -x + (p^2 + p)$   
この直線とx軸との交点Qの座標は、  
 $y = 0$ より  $x = p^2 + p$ であるから、  
 $= Q(p^2 + p, 0)$   
同様に、点B( $\frac{3}{2}, \frac{9}{4}$ )を通り  
OAに平行な直線の式は、  
 $y = -x + \frac{15}{4}$   
この直線とx軸との交点Rの座標は、  
 $y = 0$ より  $x = \frac{15}{4}$ であるから、 $R\left(\frac{15}{4}, 0\right)$   
点Aと点Rを結ぶ。  
△AOBと△AORの面積は等しく、  
△AOQの面積が△AOBの面積の  $\frac{8}{15}$ 倍であるから、  
△AOQと△AORの面積比は  $8 : 15$   
 $OQ : OR = 8 : 15$ であるから、  
 $(p^2 + p) : \frac{15}{4} = 8 : 15$   
 $15(p^2 + p) = \frac{15}{4} \times 8$   
これより  $p^2 + p - 2 = 0$   
 $(p+2)(p-1) = 0$   
 $0 < p < \frac{3}{2}$  より、 $p = 1$

(答え)

1

3		点
[問 1]	30 度	7
[問 2] 解答例	(1) 【証明】	10

△HBG と △FBGにおいて、  
仮定より、  
 $HG = PR = BR = FG$  … ①  
共通の辺であるから、  
 $BG = BG$  … ②  
△ABG と △AFRにおいて、共通の角であるから、  
 $\angle GAB = \angle RAF$   
折っていることから、  
 $AB = AF$   
 $AG = AR$   
2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから、  
 $\triangle ABG \equiv \triangle AFR$   
対応する角はそれぞれ等しいから、  
 $\angle AGB = \angle ARF$   
四角形ARSDは長方形で、 $\angle ARF = 90^\circ$   
したがって、  
 $\angle HGB = \angle AGB = \angle ARF = 90^\circ$   
3点F, G, Hは一直線上にあるから、  
 $\angle HGB = \angle FGB = 90^\circ$  … ③  
①, ②, ③より、  
2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから、  
 $\triangle HBG \equiv \triangle FBG$

(問 2)

(2)

( 3a ) 度

4		点
[問 1]	(1)	$\frac{73}{6} \text{ cm}^3$ 7
[問 1]	(2)	$\sqrt{6} + 2\sqrt{2}$ 8
[問 2] 解答例	【途中の式や計算など】	10

Mから線分ALに引いた垂線をMKとする  
MKは線分ALの垂直二等分線であり、  
MKは底面ABCに垂直である。  
△BACは、 $\angle BAC = 90^\circ$ の直角二等辺三角形  
であり、LB=LCであるから、  
 $AL = \frac{1}{\sqrt{2}} AB = \frac{3\sqrt{2}}{2}$   
よって、  
 $LM^2 = MK^2 + LK^2 = 3^2 + \left(\frac{3\sqrt{2}}{2} \times \frac{1}{2}\right)^2 = \frac{81}{8}$   
 $IL^2 = IA^2 + AL^2 = \left(\frac{3}{2}\right)^2 + \left(\frac{3\sqrt{2}}{2}\right)^2 = \frac{27}{4} = \frac{54}{8}$   
さらに、△HIGは正三角形であり、  
 $GH = \frac{1}{2} EF = \frac{3\sqrt{2}}{2}$ であるから、  
 $MI = \frac{\sqrt{3}}{2} GI = \frac{\sqrt{3}}{2} GH = \frac{\sqrt{3}}{2} \times \frac{3\sqrt{2}}{2} = \frac{3\sqrt{6}}{4}$   
よって、  
 $IL^2 + MI^2 = \frac{54}{8} + \left(\frac{3\sqrt{6}}{4}\right)^2 = \frac{81}{8} = LM^2$   
が成り立ち、 $\angle MIL = 90^\circ$   
したがって、△ILMの面積をSとすると、  
 $S = \frac{1}{2} \times IL \times MI = \frac{1}{2} \times \frac{3\sqrt{3}}{2} \times \frac{3\sqrt{6}}{4} = \frac{27\sqrt{2}}{16}$   
(cm<sup>2</sup>)

(答え)

 $\frac{27\sqrt{2}}{16}$ cm<sup>2</sup>